

取扱説明書

TAKIZUMI

保管用

直付器具

取説No. G-45-20
品番 TLGS-1096

この度はタキズミ照明器具を、お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくご覧のうえ正しくご使用ください。

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。誤った使用をした場合、事故等により使用者が重傷を負う危険があるものを『△警告』の欄に又、障害を受けたり物的損害の発生が想定されるものを『△注意』の欄にまとめてあります。必ず、ご使用時にいつでも読む事のできる場所に保存してください。

警告

 水ぬれ禁止	■この器具は非防水です。浴室や屋外などの湿気、水気の多い場所での使用はできません。 ◇火災や感電 絶縁不良の原因となります。	 分解禁止	■器具を改造又は部品を変更して使用しないでください。 ◇感電や火災の原因となります。
 禁止	■器具をシンナーやベンジンなどの揮発性のものでふいたり殺虫剤をかけたりしないでください。また器具を設置する場合、油煙の多い場所はさけてください。 ◇変形や割れ、落下の原因となります。 ■ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってから行ってください。 ◇感電の原因となります。 ■配線器具の取付け工事が必要な場合は、必ず工事店 電気店(有資格者) に依頼してください。 ◇一般の方の工事は法律で禁止されています。	 注意	■器具やランプを布や紙等で覆ったり燃えやすい物を近づけたりしないでください。 ◇火災、損傷、過熱、故障、変形の原因となります。 ■器具の下にはストーブなど高温のものを置かないでください。 ◇火災、損傷、加熱、故障、変形の原因となります。
		 注意	■器具の取付け・電源の接続は、器具本体表示、本取扱説明書に従って確実に行なってください。 ◇落下・損傷・過熱の原因となります。接続が不備な場合、故障の原因となります。
		 注意	■煙や臭い等の異常を感じたら速やかに電源を切ってください。 ◇感電、火災の原因となります。 (電気店又はお買い上げ店にご相談ください。)

注意

 禁止	■電球はガラス製品ですので落としたり、物をぶつけたり無理な力を加えたりしないでください。 ◇電球が破損し、けがの原因となります。 ■器具や電球に着色等をしないでください。 ◇損傷・過熱・故障の原因となります。 ■白熱用調光器（コントローラ）は使用できません。 ◇器具や調光器の損傷 過熱 故障の原因となります。 	 注意	■点灯・掃除時には、接合部・電球のゆりみ・破損がないかを確認してください。 ◇異常がありましたら、購入店にご相談ください。 ■この器具は屋内専用で5～35℃の温度の範囲内で使用してください。 ◇低温では点灯しにくくなったり、また高温では過熱により、損傷の原因となります。 ■寒暖の激しい場所でのご使用はしないでください。 ◇感電、絶縁不良、ランプ破損、器具内部の結露の原因になります。
 接触禁止	■点灯中や消灯直後の器具やランプは高温になっておりますので手を触れないでください。 ◇やけどの原因となります。		■点灯中及び消灯後にきしみ音が発生する場合がありますが異常ではありません。 ◇熱による構成材料の収縮音です。 

お手入れについて

■安全に使用していただくために定期的（6カ月に1回程度）に清掃および点検を行うことをおすすめします。不具合な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。器具の汚れは柔らかい布に中性洗剤を浸しよく絞ってからふいてください。（水洗いは絶対にしないでください。）器具をシンナーやベンジンなどの揮発性のものでふいたりしないでください。

■品番・製造年月は器具銘板に記載されています。ランプの種類は器具銘板及び定格欄をご確認ください。交換用のランプは器具の指定のものを必ずご使用ください。



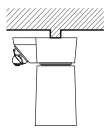
G-45-20

取付け前のご注意

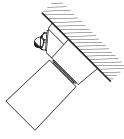
● 次のような場所には取付できません。

- この器具は、水平天井面取付専用器具です。不安定な場所傾斜した場所、壁面、補強のない場所には取付できません。取付面の強度が弱い場合、天井補強をおこなってください。施工前に必ず天井補強の確認を行ってください。取付に不備があると、落下によるけがのおそれがあります。

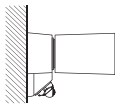
禁止



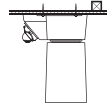
不安定な場所



傾斜した場所



壁面



補強のない場所
(ベニヤ板、石膏ボードなど)

● 配線器具の確認

- 天井に下図のいずれかの配線器具が工事されていれば取付けられます。



角型引掛シーリング



丸型引掛シーリング



丸型フル引掛シーリング

● このままでは使えない配線器具



ぐらぐらしているとき



配線だけのもの



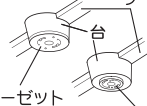
欠け

ヒビ割れ



電源端子

露出タイプ

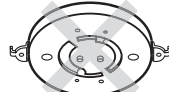


埋込ローゼット

丸型引掛シーリング
ケースウエイはめ込み配線器具



フル引掛ローゼット



引掛埋込ローゼット
(ハンガー付)

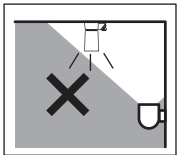


引掛埋込ローゼット
(ハンガーなし)

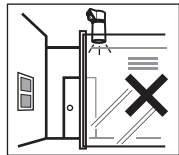
- 素人の工事は危険です。工事店、電気店へ配線器具の交換を依頼してください。(一般の方の電気工事は法律で禁止されています。)

禁止

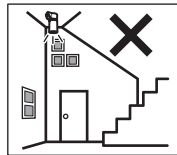
● 次のような場所に設置すると誤動作の原因になります。



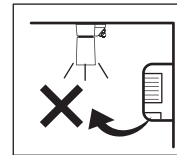
他の照明器具、太陽光線や強い光が直接センサーを照らす場所



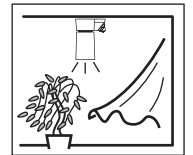
障害物が感知エリアをささぎる場所
(透明なガラスやプラスチックも含む)



取付高さが3メートルを超える場所



急激な温度変化のある場所
(エアコンやファンヒーターなどの吹出口の近く)



風でよくゆれるカーテンや植物などがある場所

禁止

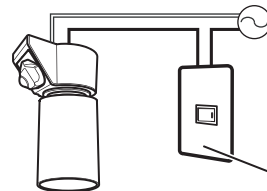
● 使用上の注意点

- このセンサーの性質は、人体感知ではなく、外気温に対して熱源の移動による変化と移動速度を感知しておりますので、エリア内に人がいる場合でも動かずに静止していると、設定時間で消灯します。
- 人体以外の熱源(小動物など)が、感知エリア内で移動した場合でも感知して点灯します。
- 通常は壁スイッチをONの状態でご使用ください。
壁スイッチをONした直後、約30秒～約60秒間点灯します。
- 感知エリアは気象環境により変化しますので、あくまで目安としてください。
- 壁スイッチにパイロットスイッチを使用すると、壁スイッチがON状態でも照明器具が消灯状態(センサ待機状態)のときは、パイロットスイッチ表示が点灯しない場合があります。
- センサが感知して、ふたが自動で開閉する便座が設置されている場合、ふたが開閉する動きを感知して、本商品が自動的に点灯する場合がありますが、異常ではありません。



注意

- 調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用しないでください。
調光器の交換工事は工事店、電気店へ交換を依頼してください。(一般の方の電気工事は法律で禁止されています。)
- この製品には壁スイッチを必ず併設して使用してください。
壁スイッチがないと点灯モードの切り替えができません。
- 1つの壁スイッチで2台以上のセンサー器具をブルース操作するとモードの切り替えに誤作動をおこす場合があります。



壁スイッチ

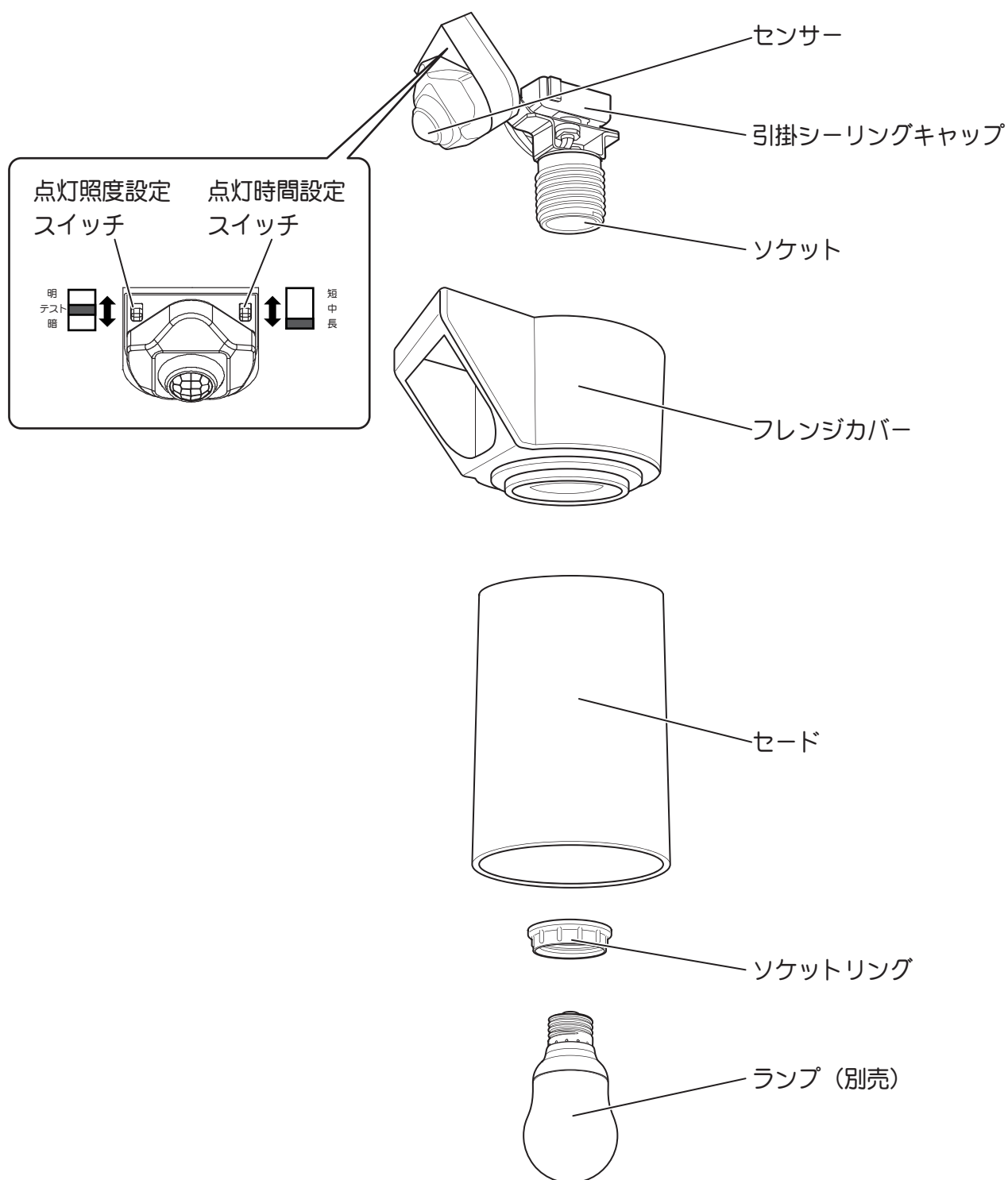
各部のなまえ

⚠ 部品の有無・損傷を確認しておこなってください。（不備のある場合は取付けないでください。）

〈品番〉

TLGS-1096

※ランプは別売です。



器具の取付けかた

⊗ 必ず電源を切ってください。（一部姿図を省略しております。）

1 引掛シーリングに引掛シーリングキャップを取付ける。

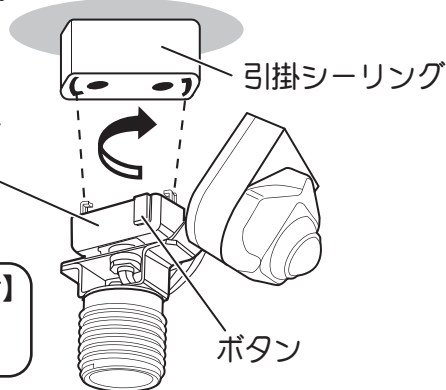
⚠ ■調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用しないでください。
調光器の交換工事は工事店、電気店へ交換を依頼してください。
（一般の方の電気工事は法律で禁止されています。）

①図のように差し込み、カチッと鳴るまで右にまわしてください。

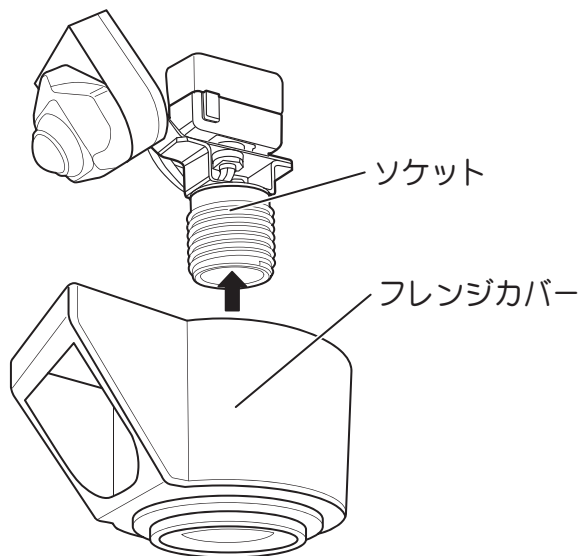
②取付け後、ボタンを押さずに左へ回してはずれないことを確認してください。

引掛シーリング
キャップ

【取りはずす場合】
ボタンを押しながら
左へ回してください。



2 ソケットにフレンジカバーを差込む。



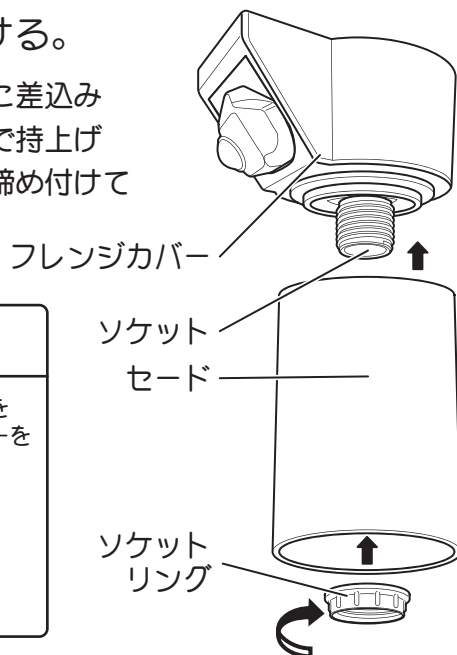
3 セードを取付ける。

セードをソケットに差込み
フレンジカバーまで持上げ
ソケットリングで締め付けて
ください。

⚠ 注意

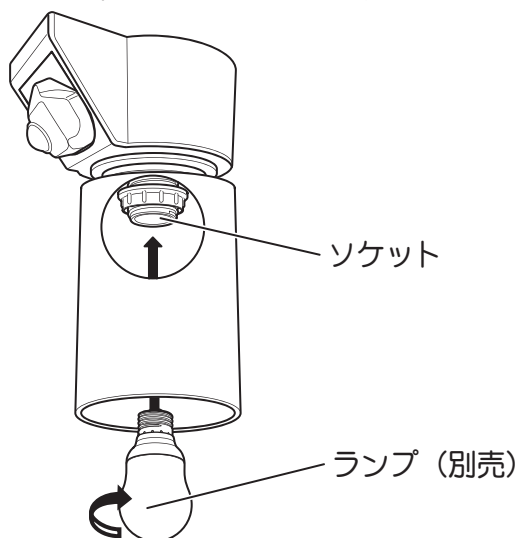
セードとフレンジカバーの落下を
防ぐためセードとフレンジカバーを
しっかり持って行ってください。

ソケットリングを必要以上に
締め付けないでください。
セードが破損しケガの原因に
なります。



4 ランプ（別売）を取付ける。

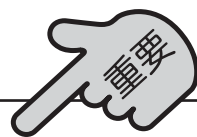
ランプ（別売）をソケットに取付けてください。



⚠ ランプを落としたり
物をぶつけたり
無理な力を加えたり
しないでください。

⊗ 点灯中や消灯直後の
器具やランプは高温
になっていますので
手を触れないで
ください。

⚠ 電球交換の際には必ず指定W数の電球をお使いください。
間違った種類、ワット数のランプを使用すると器具の故障
火災の原因になることがあります。

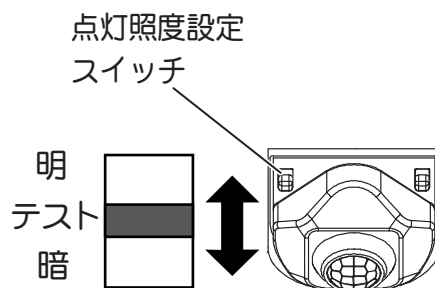


器具の取付けかた

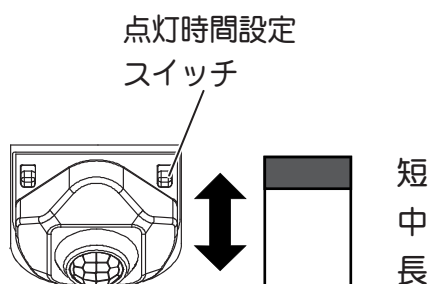
⊘ 必ず電源を切ってください。（一部姿図を省略しております。）

5 センサー機能と点灯の確認をする。

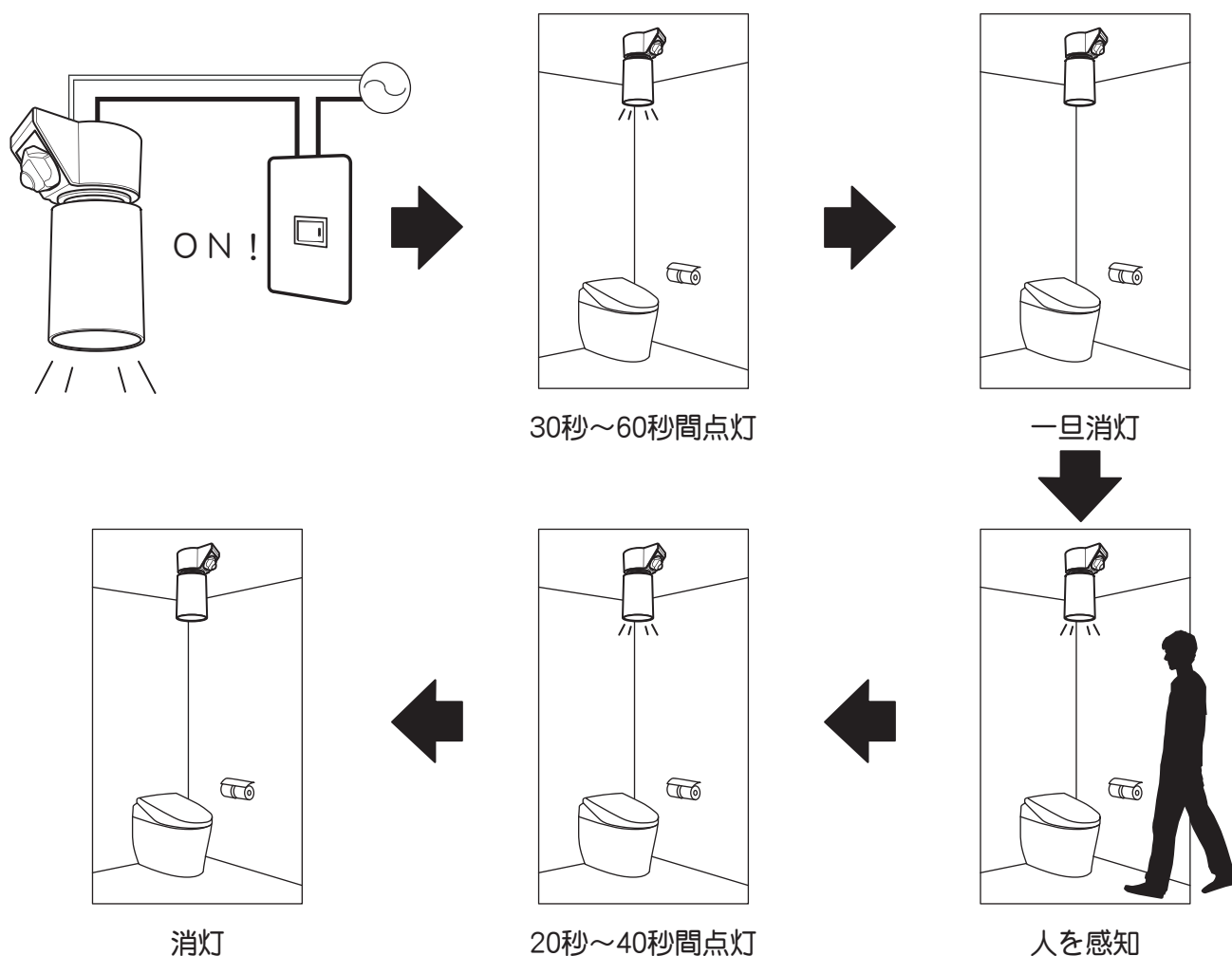
①図のように点灯照度設定スイッチをテストに合わせてください。



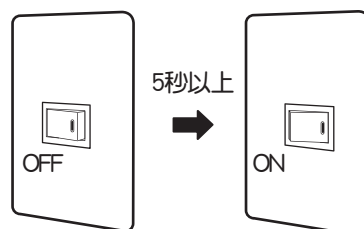
②図のように点灯時間設定スイッチを短に合わせてください。



③壁スイッチをONにして点灯順序の確認をしてください。



●30秒～60秒経過しても消灯しない場合は連続点灯モードに切替わっていますので一旦OFFにして5秒以上たってから再度ONにしてください。



器具の取付けかた

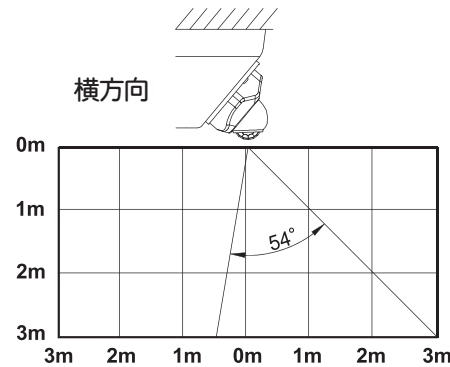
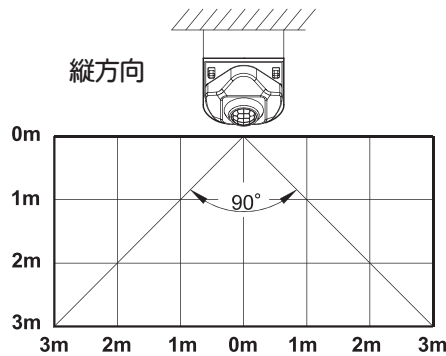
⊗ 必ず電源を切ってください。（一部姿図を省略しております。）

6 センサーの感知エリアを確認する。

感知エリア図、センサーの可動範囲、取付方向についてを参考に感知エリアを確認してください。

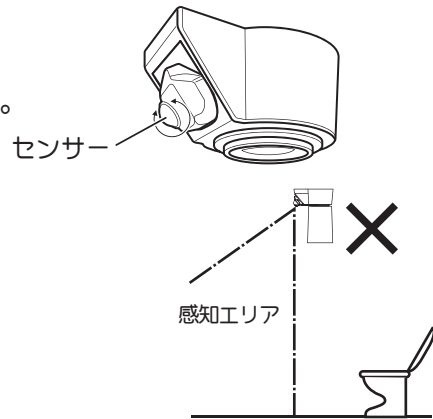
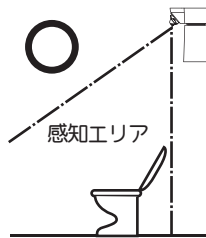
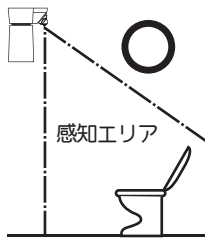
明るい時（昼間）でも感知するたびに設定した時間点灯します。
感知エリア内を歩きエリア確認を行ってください。

【感知エリア図】



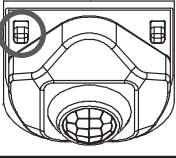
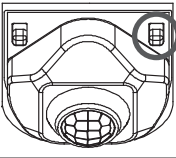
- 器具取付位置により感知しにくくなる場合があります。
感知しにくい場合はセンサーを可動させて調節してください。

【取付方向について】 取付例）トイレの場合



7 センサーの設定内容を確認する。

ご使用の環境に合わせて点灯照度・時間設定スイッチで点灯照度と点灯時間を設定してください。

スイッチの種類	役割	スイッチ位置	設定内容
点灯照度設定 スイッチ 	周囲の明るさを感知する明暗センサのスイッチです。周囲がどの程度暗くなったら点灯させるかを選択できます。	明	日中、やや明るい場所を使用する場合（30Lx～90Lx以下で点灯します。）
		テスト	周囲の明るさに関係なく熱源の移動を検知するたびに4秒～10秒間点灯します。注意：『テスト』の状態では点灯時間の設定はできません。
		暗	日中、暗い場所を使用する場合（10Lx～30Lx以下で点灯します。）
点灯時間設定 スイッチ 	人がいなくなつて（感知しなくなつて）から消灯するまでの時間を選択できます。	短	熱源の移動を検知するたびに20秒～40秒間点灯します。
		中	熱源の移動を検知するたびに40秒～75秒間点灯します。
		長	熱源の移動を検知するたびに140秒～220秒間点灯します。

 工場出荷時

感知エリア確認後は必ず、点灯照度設定スイッチを【明】または【暗】にしてください。
点灯時間設定スイッチを【中】または【長】にしてください。
点滅を頻繁に繰り返すとランプの寿命が短くなります。
センサーの設定後、壁スイッチはONの状態でご使用ください。

点灯モードの切替操作について

この器具は、連続点灯モードと人感点灯モードを壁スイッチのプルレス操作で設定することができます。

電源OFF



壁スイッチが
OFFの状態

人を感知して
点灯させる場合

人感点灯モード

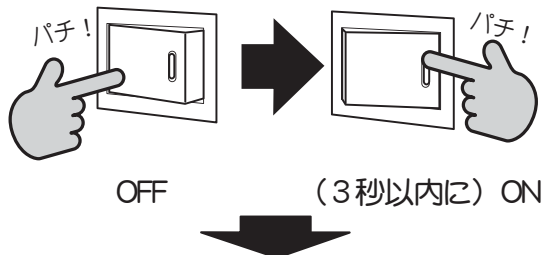
スイッチON

30秒～60秒間点灯

人感点灯モード
(待機中)

◆人感点灯モードに設定中は、待機消費電力が約0.1W～約0.3Wかかりますので節電のために長時間使用されない場合は壁スイッチをOFFにしてください。

●連続点灯モードにする方法



連続点灯モード
(7～9時間点灯)

長時間 (7～9時間)
点灯させる場合

連続点灯モード

スイッチON

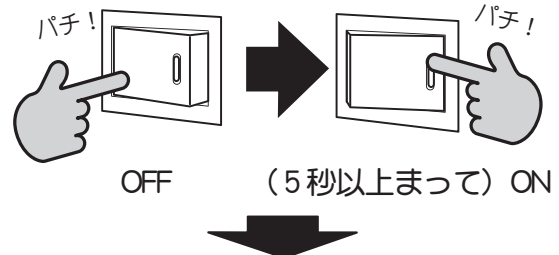
スイッチOFF

(3秒以内に)
スイッチON

連続点灯モード
(7～9時間点灯)

◆連続点灯モードは、周囲の明るさ・人体検知の有無にかかわらず、長い間 (7～9時間) 連続点灯します。連続点灯モードに切替え後、7～9時間で人感点灯モードに戻ります。

●人感点灯モードに戻す時の方法



30秒～60秒間点灯

人感点灯モード
(待機中)

仕様【ランプは別売です。】

■ 定 格

使用電圧	周 波 数	指定ランプ	
A C 1 0 0 V	50、60HZ 共用	白熱電球	E - 2 6 普通球 6 0 W まで× 1
		電球形蛍光灯	E - 2 6 A 形 1 5 W 形 まで× 1
		L E D 電球	E - 2 6 電球 6 0 W 形 相当で消費電力が 1 0 W まで× 1

※消費電力は使用するランプによって異なります。
※電球形蛍光灯を使用する場合は、所定の明るさになるまでしばらく時間がかかる場合があります。
※電球形蛍光灯、L E D 電球を使用する場合は、調光器（コントローラ）と組み合わせて使用しないでください。

注意

ランプ交換は下記の内容を確認してから行ってください。 ※この製品には指定のランプ以外は使用しないでください。

【共通】

■指定のランプ以外は使用しないでください。

◇ランプの種類は器具に表示しています。

◇ランプの取扱いは交換ランプのケース表示に従い正しく行ってください。

◇間違った種類、ワット数のランプを使用すると器具の故障、火災の原因になることがあります。

【電球形蛍光灯】 【L E D 電球】

■調光器（コントローラ）と組み合わせて使用しないでください。

◇調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用した場合、ランプの点灯不良、器具の故障、火災の原因になることがあります。

■器具の近くで他の家電製品のリモコン（コントローラ）を操作した場合、誤動作することがあります。

◇器具とリモコン（コントローラ）受信部を離してご使用ください。

■器具の近くや電圧状況の弱い場所では、音響製品等に雑音が入る場合があります。

◇器具と音響製品を離してご使用ください。

◇種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

白熱電球

E-26 普通球 6 0 W まで

電球形蛍光灯

E-26 A 形 1 5 W 形 まで

L E D 電球

E-26 電球 6 0 W 形 相当まで

※ 1 0 W までのLED電球をご使用ください。

△ 注 意

電球ご使用の注意事項

ご使用電球の種類によって寸法的、熱的、その他の状況によりご使用できない場合がございます。

電球のパッケージに記載の注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

指定ランプ

△ 器具の寿命と点検に関するご注意

- 一般に照明器具の寿命は8～10年とされています。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C8105-1解説による。）
- 設置して8～10年経つと、外観に異常が無くても内部の劣化が進行しておりますので点検・交換をお勧めします。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長期間使用されますとごくまれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

● この説明書は工事終了後、この器具をご使用になるお客様にお渡しください。 ●

タキズミ照明器具保証書

※保証書の記載内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

- 本書は、取扱説明書に記載されてある通りの正常な使用状態で、保証期間中に故障が発生した場合に、無償で修理させて頂く事をお約束するものです。
万一、保証期間中に故障が発生した場合、本書と商品をご持参の上、お買上げ販売店もしくは当社に修理をご依頼ください。
- お客様欄および販売店名の記載のないものは無効となりますのでご注意ください。
また、本書は大切に保管しておいてください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の場合は、事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答などで本書に記載してあるお買上げの販売店に修理が依頼できない場合にはお近くの当社営業所までご相談ください。
- 保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。
ランプなどの消耗品は対象外とさせていただきます。
※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

品 番

保証期間

お買上げ年月日

お客様

販売店名

TLGS-1096

本体：1年間

お名前

ご住所

お電話

備考

- 保証期間内であっても次のような場合は有償修理となります
1. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
2. お買上げ後落下、輸送等による故障および損傷。
3. 火災、天災地変（地震、台風、水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および破損。
4. 一般家庭以外（業務用、船舶への取付等）にご使用の場合の故障および破損。
5. ご使用による部品の汚れ。
6. 消耗部品の交換（ランプ等）
7. 施工上の不備に起因する故障や不具合。
8. 保証書および領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示がない場合。
- 補修用性能部品の最低保有期限
弊社は照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後最低6年間保有しています。（※セードなどの電気部品以外の部品は含まない）
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及び、その後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

■ 商品とお取扱方法については・・・

瀧住電機工業株式会社 本社・大阪／〒546-0035 大阪市東住吉区山坂2丁目21番16号
TEL.06-6628-1601(代表) FAX.06-6628-1609

「お客様相談室」 フリーダイヤル 0120-226-544

受付時間/月～金（土、日、祝日、年末年始を除く） 9：00～12：00（午前）13：00～17：00（午後）